

2023 年度秋季大会 支部活動委員会企画
「交流ひろば」・「地域発信企画」開催報告

主 催：公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会
開 催 日：「交流ひろば」 2023 年 11 月 25 日（土）14:00-17:15
「地域発信企画」 2023 年 11 月 26 日（日）12:10-13:20
会 場：山形県・山形テルサ（秋季大会会場）

今年度は山形県での大会開催に合わせ、東北支部委員が「交流ひろば」・「地域発信企画」の企画・運営を担当しました。2019 年度以来の対面開催で、多くの人が集い、活気あふれるやり取りが交わされていました。運営には担当委員以外に多くの方のご協力をいただきました。ご出展・ご参加の皆さま、お手伝いして下さった方々に感謝いたします。

交流ひろば

今年度の「交流ひろば」は、前半・後半12ずつ、計24のブースが設けられました。前半の第1部は14:00-15:30に、後半の第2部は15:45-17:15に行われました。前・後半を通して各ブースには10人前後の参加者がほぼ常にいて、盛況を博していました。紹介するアプリやオンラインツールを体験してもらう、作成した教材を手にとってもらう、参加した人の実践や悩みなども付箋に書いてもらい共有する、参加者同士が話す時間を設けるなど、様々なやり方で参加者との、あるいは参加者同士の情報・意見交換が行われていました。また、複数の出展者がいるブースでは、それぞれが参加者に対応するなど、対面開催のよさが生かされていました。さらに、「話し合いたいこと」が明記されているブースが複数あり、「交流ひろば」の趣旨に合った出展を見ることができました。この「話し合いたいこと」の明記について、フォーマット化してもいいのではという意見もいただきました。ポスター発表と似て非なる「交流ひろば」を出展者・参加者ともに「楽しみ」尽くすためには一案かもしれません。

地域発信企画

「交流ひろば」の翌日に行われた「地域発信企画」は、前半・後半3団体ずつの出展となりました。前半の12:10-12:40は、開催地山形県のNPO法人ヤマガタヤポニカ、山形子ども日本語サポートネット、出羽荘内国際村日本語教室に、後半の12:50-13:20は、青森県のNPO法人みちのく国際日本語教育センター、宮城県の日本語ティールーム、宮城県のYurt東北日本語教師協働会に、取り組みを紹介してもらいました。出展団体からは「多くの人から質問があり、意見交換ができ、今後の展開のための有意義なアドバイスがもらえた」との感想をいただきました。一方で、開催地である山形の日本語学習支援者からは、「今回のように自由に参加できる無料企画があることを事前に広く周知してほしい。他の団体の取り組みを聞く機会は貴重である。学会の場ではあるが地域のボランティアにとっても情報交換の場になれば嬉しい。」との要望がありました。「地域」の実践を誰に向けて「発信」すべきなのか、「発信」された情報は誰が生かすのか、誰と誰が結びつくことができるのかを考えると、周知方法の改善が求められると思われます。

（報告：東北支部活動委員 田中真寿美、嶋ちはる、高橋亜紀子）